

原著

# 保育士養成校課程に在籍する大学生が抱く社会的養護及び関係施設等へのイメージについて

横 畑 泰 希<sup>1)</sup>

Report on the Image of Social Care and Related Facilities Held by University Students  
in Childcare Training Courses

Taiki Yokohata

## 要 旨

保育士養成課程に在籍する大学生が社会的養護や関係施設等に対しどのようなイメージを抱いているのか、社会的養護の授業を通してそのイメージがどのように変化したのかについて検討することを目的とし、「社会的養護Ⅰ」の履修前後において、24項目の形容詞対を用いたSD法によるイメージ測定調査を行った。社会的養護では24項目すべてが、児童養護施設では21項目が、乳児院では22項目が、里親では22項目が、履修後において肯定的度合いが高くなり、その多くの項目に有意な差が見られた。そのうち「親切な…」 「活動的…」 「よい…」 「あたたかい…」 の4項目は、社会的養護・児童養護施設・乳児院・里親の全てで評定平均2点を超えており、「社会的養護や関係施設はよい活動を積極的に展開しており、要保護児童にとって親切であたたかい活動である」といったイメージを抱いていることが了解された。これらことから、「社会的養護Ⅰ」の授業を履修し学びを得ることで、社会的養護や関係施設等へのイメージが肯定的に変化することが示され、とくに外部講師による臨場感のある現場の話を聴くことが、イメージの肯定的な変化や就職意志を高める可能性になることが示唆された。

キーワード：社会的養護・乳児院・児童養護施設・里親・イメージ

## 1. 問題と目的

要保護児童とは、「保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当であると認められる児童」(児童福祉法第6条の3第5項)であり、令和3年度末時点で全国に41,773人の要保護児童がいる(こども家庭庁, 2023)。そして、この要保護児童の保護・養育・支援を行なう制度的体系が社会的養護である。

社会的養護とは、「保護者のない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童を、公的責任で社会的に養育し、保護するとともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行う」ことをいう。

令和3年度末において、児童養護施設などの施設養護にいる児童は33,975人(81.3%)、里親などの家庭養護にいる児童は7,798人(18.7%)である(こども家庭庁, 2023)。近年は、家庭養育優先原則のもの

1) 横畑 泰希 東京未来大学こども心理学部 (Tokyo Future University) yokohata-taiki@tokyomirai.jp

とで里親等委託（家庭養護）の推進が政策的課題とされ、家庭養護児童数は増加し、施設養護児童数は減少傾向にある。ただし、施設に向けた政策的課題として「乳児院・児童養護施設の高機能化及び多機能化・機能転換、小規模かつ地域分散化の推進」があり、これが反映されて、この10年間で児童養護施設数は約4.5%、乳児院数は約13%増加している。



こうした現状を鑑みれば、まだ「施設養護中心の体制が維持されている」（松浦，2019）状態であり、従来にも増して社会的養護施設での人材確保と人材育成が必要であると言えるのだが、社会福祉関係全般の現状と同じく、「児童養護施設等の社会的養護施設の人材確保、育成、定着の難しさ」（吉村・吉村・蛭沢，2017）が指摘されている。その要因として、「施設職員として求められる知識や技能を習得しないまま現場に入る」ことや、「児童福祉施設への就職を希望する学生数が少ない」ことが挙げられている。そこで、この二点の課題について、簡単に論点を整理しておきたい。

●「施設職員として求められる知識や技能を習得しないまま現場に入る」ことについて

松浦（2019）は、「社会的養護の施設や事業において、保育士は重要な役割を担っているにも関わらず、保育所等における乳幼児の保育・教育に携わることが想定されており、社会的養護に携わる職員（施設保育士）としての専門性については考慮されているとは言い難い」、「保育における『幼児教育』の位置づけが強化される反面、保育士の福祉の専門職としての位置づけや、施設保育士としての専門性を追究する動きは、近年、後退しているとさえ言える」と述べている。また、大森・太田（2015）は、「保育士養成課程において養護施設の現場で求められる施設保育士の専門性の学びの不足が憂慮される」と述べている。

松浦や大森らの指摘は、保育士養成課程そのものへの問題提起である。さらに、その本質は「社会的養護の施設においても、ケアワーク中心の支援に留

まらず、ソーシャルワークの役割も求められるようになってきている」（松浦，2019）ことにある。すなわち、保育士養成課程の改訂において、ケアワークとしての心理学系科目の充実が図られ、ソーシャルワークとしての福祉系科目が弱体化したことが課題として指摘されている。

●「児童福祉施設への就職を希望する学生数が少ない」ことについて

一般社団法人全国保育士養成協議会（2020）が行なった平成30年度の調査によれば、保育所・幼稚園・認定こども園への就職者が合わせて約65%、児童養護施設等の福祉施設への就職者が約8%であった。吉村らの指摘と同様、児童福祉施設へ就職が圧倒的少数であることが報告されている。

この調査の中で、保育職を目指す学生と一般職を目指す学生のどちらも、最終的にその職を目指すことを決めた理由として、「実習が楽しかったから／実習で自信をなくしたから」などの実習体験が最多を占めていたが、次いで「授業を通して保育の面白さや、やりがいを感じたから／授業を通して保育は想像していた仕事とは違ったから」などの授業体験が多数に上ったことが報告されている。



二点の課題について簡単に論点を整理したが、ここから見えてくることは、いずれもが保育士養成課程の、さらに言えば「社会的養護」の授業及び授業担当者の課題として置換できるという点である。一点目の課題は養成課程としての全体的課題ではあるが、我々のような社会的養護の授業担当者が、その課題を改善する意志や工夫が問われていると言えよう。二点目の課題では、児童福祉施設への就職を目指すか否かについては、とくに社会的養護の授業で何を体験するかが大きな影響を持つことが示されたと言えよう。

では、保育士養成校として、あるいは社会的養護の授業担当者として、上述のような課題に向き合うにあたり、藤田・小原・吉村・大坂（2015）の視点に注目したい。藤田らは、近年の国家的喫緊課題と

もなっている介護分野での人材確保に対し、理学療法士の介護保険領域への職域拡大と定着が必要だとし、養成校において「介護保険領域での理学療法士の仕事に対する就職意欲を失わずに、仕事に対してポジティブなイメージを持たせるように教育することが大切である」と述べている。すなわち、保育士養成課程科目である社会的養護の授業の中で、児童福祉施設やその仕事に対してポジティブなイメージを持たせるように教育することで、「施設職員として求められる知識や技能を習得しないまま現場に入る」、「児童福祉施設への就職を希望する学生数が少ない」といった課題を解決する糸口になることが考えられる。



ところで、保育士を目指す学生は、社会的養護や関係施設等に対しどのようなイメージを抱いているのだろうか。

◆高校生のときに友達だと思っていた人に「施設にいるんだ」って言ったら、「普通の家の子だと思ってたんだけど…」と言われて次の日から無視されました。高校生の私には、とてもショックでした。偏見を無くしたいですね。児童養護施設に対してマイナスなイメージを持っている人が多いと思います。(NPO法人かもものはしプロジェクトHPより)

◆私たちみたいな人って、まわりから「かわいそう」とか、「つらかったね」とか、言われることが多い。

(NHK福祉情報サイトハートネットHPより)

ここに引用したのは当事者の声であるが、社会一般から児童養護施設や周辺領域に向けて、偏見にも近いネガティブなイメージが語られていることが分かる。

依田(2012)は、児童養護施設の入所児童に対して大学生が抱くイメージについて、「入所児童は情緒的な温かさに欠けた環境の下で生活している」、「入所児童はポジティブな特性を持っている」、「入所児童は物やお金が乏しい環境の下で生活している」という三つが見出されたことを報告している。

二つ目以外はやはりネガティブなイメージであり、大学生が抱くイメージもネガティブなものが先行していることが分かる。

児童福祉施設や対象児等へのイメージを取り上げたものに、倉戸(2007)による研究がある。倉戸は、保育所や児童養護施設などの児童福祉施設や在籍児童、仕事などに対するイメージについて、1990年と2006年とでどのように変化したかを検討している。両時点での比較を目的としているため、個々のイメージの高低に関する検討は行なわれていないが、総じて、児童養護施設等のイメージがネガティブであることが示されている。ただし、1990年と2006年とを比較すると、後者でのイメージはポジティブ度合いが高くなっていることも報告されている。



依田や倉戸の研究が報告されて以降、社会的養護や児童福祉施設などに対するイメージを取り上げた研究は見当たらない。また、保育士養成課程科目である「社会的養護」の履修前後で、それらに対するイメージがどのように変化したかを取り上げた研究も見当たらない。

このようなことから、保育士養成課程に在籍する大学生が、社会的養護や関係施設等に対しどのようなイメージを抱いているのか、「社会的養護Ⅰ」「社会的養護Ⅱ」の授業を通してそのイメージがどのように変化したのかについて検討することを目的とする。

なお、筆者が担当する「社会的養護Ⅰ」は二年次配当科目で春学期授業(4月～7月)、「社会的養護Ⅱ」は二年次配当科目で秋学期授業(10月～1月)となっているため、本稿では春学期の「社会的養護Ⅰ」終了時点での報告となる。参考として、春学期に配当されている「社会的養護Ⅰ」の授業計画を表1に示す。

表1に示したように、第10回から第13回の4回にわたっては、社会的養護に関係する現場の方を外部講師として招く予定としている。外部講師による教育効果については、観察・実験技能の自信形成に効

表1 社会的養護Ⅰ授業計画

|      |   |
|------|---|
| 第1回  | オリエンテーション／DVD（『私の中のかげらたち～虐待を生きる22歳～』）視聴             |
| 第2回  | 社会的養護とは何か／社会的養護の歴史の変遷                               |
| 第3回  | 子どもの人権擁護／社会的養護に関する社会的状況                             |
| 第4回  | 社会的養護の基本的考え方／社会的養護における倫理                            |
| 第5回  | 社会的養護の法制度／社会的養護の仕組みと実施体制                            |
| 第6回  | 社会的養護の対象と支援   |
| 第7回  | 家庭養護総論（里親・ファミリーホーム）／特別養子縁組                          |
| 第8回  | 施設養護総論①（乳児院・児童養護施設）                                 |
| 第9回  | 施設養護総論②（児童自立視線施設・児童心理治療施設・母子生活支援施設・自立援助ホーム・障害児入所施設） |
| 第10回 | 家庭養護詳細（里親による講話）                                     |
| 第11回 | 施設養護詳細①（乳児院施設職員による講話）                               |
| 第12回 | 施設養護詳細②（児童養護施設職員による講話）                              |
| 第13回 | 施設養護詳細③（障害児入所施設職員による講話）                             |
| 第14回 | 総括  |

果を及ぼすとするもの（山田，2022）、興味や関心の高まりに影響を与えるとするもの（藤田，2018）などの報告が散見されており、本科目においても同様の効果を期待しての授業計画としている。

## 2. 方法

### (1) 調査対象及び手続き

都内私立大学の保育士養成課程科目である「社会的養護Ⅰ」の履修前に第1回調査を、履修後に第2回調査を実施した。どちらの調査も、調査趣旨、倫理的配慮の説明を行ない、調査に同意する学生のみ回答を求めた。調査対象者数は、第1回調査（履修前）が140名、第2回調査（履修後）が130名であった。回答終了後、その場で回収した。

### (2) 調査期間

第1回調査（履修前）は2023年4月の初回授業開始前、第2回調査（履修後）は同年7月の最終回授業終了後に実施された。

### (3) 調査内容

#### 【A：基本項目】

学年、性別、保育士資格取得の予定について選択式で尋ねた。

#### 【B：社会的養護等に対する認識等を尋ねる項目】

##### ① 知った時期

社会的養護、児童養護施設、乳児院、里親のそれぞれの存在について、「〇〇についていつ頃知りましたか？」を尋ねた。「1. 大学入学前から知っていた」、「2. 大学1年生の時に知った」、「3. この授業を履修することで知った」、「4. 今、初めて知った」の4件法で回答を求めた。この設問は、第1回調査のみの項目とした。

##### ② 回答時点でどの程度知っているか

社会的養護、児童養護施設、乳児院、里親のそれぞれの内容について、「現時点でどの程度知っていますか？」を尋ねた。「1. よく知っている」、「2. なんとなく知っている」、「3. あまり知らない」、「4. まったく知らない」の4件法で回答を求めた。この設問は、第1回、第2回調査とも項目として設定した。

##### ③ 回答時点での就職への気持ち

児童養護施設、乳児院それぞれについて、「就職について、現時点での気持ちはどのくらいありますか？」を尋ねた。「1. 絶対に就職したいと思う」、「2. 就職してもよいと思う」、「3. あまり就職したいと思わない」、「4. 絶対に就職したいと思わない」の4件法で回答を求めた。この設問は、第1回、第2回調査とも項目として設定した。

#### 【C：社会的養護等に対するイメージを尋ねる項目】

社会的養護、児童養護施設、乳児院、里親に対するイメージについて、SD法を用いて24の形容詞対（表2）に7段階の評定尺度にて回答を求めた。具体的には、左側に配置した形容詞をA、右側の形容詞をBとし、「非常にAに近い」、「かなりAに近い」、「ややAに近い」、「どちらとも言えない」、「ややBに近い」、「かなりBに近い」、「非常にBに近い」の7段階とした。回答への偏りを極力排除するため、24の形容詞対について肯定的表現、否定的表現を同じ

側ではなく、ランダムに配置することとした。24の形容詞対については、倉戸（2007）、伊藤（2010）、生駒（2015）、古川（2019）などによる保育や社会的養護、カウンセリング、看護などの対人援助に対する項目のうち、共通して使用されていた項目を中心に選定した。

表2 SD法に用いた形容詞対

|                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. やさしい－こわい        | 13. 好きな－嫌いな       |
| 2. 積極的－消極的         | 14. 大きい－小さい       |
| 3. 明るい－暗い          | 15. すばやい－のろい      |
| 4. 正しい－まちがった       | 16. 複雑な－単純な       |
| 5. 陽気な－陰気な         | 17. 安全な－危険な       |
| 6. 愉快的な－不愉快的な      | 18. よい－悪い         |
| 7. 支配的－服従的         | 19. 純粋な－不純な       |
| 8. 活動的－不活発         | 20. きれい－汚い        |
| 9. すぐれた－劣った        | 21. 親切的な－不親切的な    |
| 10. 強い－弱い          | 22. あたたかい－冷たい     |
| 11. 気持ちのよい－きもちのわるい | 23. 親しみやすい－親しみにくい |
| 12. はっきりした－ぼんやりした  | 13. 好きな－嫌いな       |

#### (4) 倫理的配慮

本研究は東京未来大学の研究倫理・不正防止委員会の承認（2022-030）を得て実施された。

調査用紙配布と同時に、調査の回答は任意であること、途中でやめることも自由であること、回答の有無により不利益を被ったり成績に影響したりすることはないこと、回答後に回答削除が可能であること、研究目的以外にデータを使用することはないこと、論文発表等でも個人が特定されるようなことはないこと、データ等は施錠できるキャビネットに保管され5年経過後に破棄処分することなどを口頭で説明した。

### 3. 結果

第1回調査（履修前）では140名全員からの回収を得て、欠損データがある回答を除外した129名を分析対象とした。第2回調査（履修後）では130名全員から回収を得て、欠損データがある回答を除外した109名を分析対象とした。

#### (1) 基本項目

分析対象者の性別は、第1回調査では男性21人（16.3%）、女性107人（82.9%）、無回答1人（0.8%）であった。第2回調査では、それぞれ12人（11.0%）、95人（87.2%）、2人（1.8%）であった。

学年は、第1回調査では2年生110人（85.3%）、3年生17人（13.2%）、4年生2人（1.6%）であった。第2回調査では、それぞれ92人（84.4%）、17人（15.6%）、0人であった。

調査実施時点での「保育士資格を取得する予定はありますか?」に対する回答は、第1回調査では「はい」が128人（99.2%）、「いいえ」が0人、「未定」が1人（0.8%）であった。第2回調査では、それぞれ107人（98.2%）、0人、2人（1.8%）であった。

#### (2) 社会的養護等に対する認識等を尋ねる項目

##### ① 知った時期

社会的養護、児童養護施設、乳児院、里親のそれぞれの存在について、いつ頃から知っているかを尋ねた結果を表3、表4、表5、表6に示す。なお、この設問は第1回調査のみの項目である。

表3 社会的養護（人・%）

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 大学入学前から知っていた    | 16 (12.4) |
| 大学1年生の時に知った     | 40 (31.0) |
| この授業を履修することで知った | 67 (51.9) |
| 今、初めて知った        | 6 (4.7)   |

表4 児童養護施設（人・%）

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 大学入学前から知っていた    | 110 (85.3) |
| 大学1年生の時に知った     | 14 (10.9)  |
| この授業を履修することで知った | 4 (3.1)    |
| 今、初めて知った        | 1 (0.8)    |

表5 乳児院（人・%）

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 大学入学前から知っていた    | 73 (56.6) |
| 大学1年生の時に知った     | 52 (40.3) |
| この授業を履修することで知った | 2 (1.6)   |
| 今、初めて知った        | 2 (1.6)   |

表6 里親（人・%）

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 大学入学前から知っていた    | 122 (94.6) |
| 大学1年生の時に知った     | 5 (3.9)    |
| この授業を履修することで知った | 1 (0.8)    |
| 今、初めて知った        | 1 (0.8)    |

表3から表6に示したように、大学入学前から社

会的養護を知っていた学生は12.4%に留まるのに対し、乳児院は56.6%、児童養護施設は85.3%であった。里親に至っては94.6%の学生が大学入学前からその存在を知っていた。

### ②回答時点でどの程度知っているか

社会的養護、児童養護施設、乳児院、里親のそれぞれの内容について、現時点でどの程度知っているかを尋ねた結果を表7、表8、表9、表10に示す。

表7 社会的養護 (人・%)

|            | 第1回       | 第2回       |
|------------|-----------|-----------|
| よく知っている    | 2 (1.6)   | 35 (32.1) |
| なんとなく知っている | 35 (27.1) | 74 (67.9) |
| あまり知らない    | 68 (52.7) | 0 (0.0)   |
| まったく知らない   | 24 (18.6) | 0 (0.0)   |

表8 児童養護施設 (人・%)

|            | 第1回       | 第2回       |
|------------|-----------|-----------|
| よく知っている    | 13 (10.1) | 42 (38.5) |
| なんとなく知っている | 97 (75.2) | 67 (61.5) |
| あまり知らない    | 18 (14.0) | 0 (0.0)   |
| まったく知らない   | 1 (0.8)   | 0 (0.0)   |

表9 乳児院 (人・%)

|            | 第1回       | 第2回       |
|------------|-----------|-----------|
| よく知っている    | 11 (8.5)  | 47 (43.1) |
| なんとなく知っている | 92 (71.3) | 61 (56.0) |
| あまり知らない    | 22 (17.1) | 1 (0.9)   |
| まったく知らない   | 4 (3.1)   | 0 (0.0)   |

表10 里親 (人・%)

|            | 第1回       | 第2回       |
|------------|-----------|-----------|
| よく知っている    | 25 (19.4) | 48 (44.0) |
| なんとなく知っている | 91 (70.5) | 60 (55.0) |
| あまり知らない    | 11 (8.5)  | 1 (0.9)   |
| まったく知らない   | 2 (1.6)   | 0 (0.0)   |

表7から表10に示したように、第1回調査(履修前)時点で社会的養護を「知っている」学生は28.7%であった一方、乳児院は79.8%、児童養護施設は85.3%、里親は89.9%という結果であった。そして、第2回調査(履修後)においては、全ての項目で「知っている」がほぼ100%となった。

### ③回答時点での就職への気持ち

児童養護施設と乳児院のそれぞれについて、「就職について、現時点での気持ちはどのくらいありますか?」に対する回答を表11、表12に示す。

表11 児童養護施設 (人・%)

|               | 第1回       | 第2回       |
|---------------|-----------|-----------|
| 絶対に就職したいと思う   | 4 (3.1)   | 2 (1.8)   |
| 就職してもよいと思う    | 64 (49.6) | 60 (55.0) |
| あまり就職したいと思わない | 58 (45.0) | 47 (43.1) |
| 絶対に就職したいと思わない | 3 (2.3)   | 0 (0.0)   |

表12 乳児院 (人・%)

|               | 第1回       | 第2回       |
|---------------|-----------|-----------|
| 絶対に就職したいと思う   | 3 (2.3)   | 4 (3.7)   |
| 就職してもよいと思う    | 63 (48.8) | 65 (59.6) |
| あまり就職したいと思わない | 58 (45.0) | 40 (36.7) |
| 絶対に就職したいと思わない | 5 (3.9)   | 0 (0.0)   |

表11及び12に示したように、児童養護施設に「就職したい・してもよい」は第1回調査の52.7%が第2回調査では56.8% (+4.1%)に増加、乳児院に「就職したい・してもよい」は51.1%が63.3% (+12.2%)に増加した。

### (3) 社会的養護等に対するイメージを尋ねる項目

SD法の7段階の評定尺度について、肯定的表現と否定的表現をランダムに配置した形容詞について、全て左側(A)に肯定的表現、右側(B)に否定的表現が来るように補正したうえで、「非常にAに近い」を3点、「かなりAに近い」を2点、「ややAに近い」を1点、「どちらとも言えない」を0点、「ややBに近い」を-1点、「かなりBに近い」を-2点、「非常にBに近い」を-3点として集計及び分析を行った。

#### ①社会的養護に対するイメージ

社会的養護に対するイメージについて、表13及び図1に示す。

全項目の評定平均は第1回調査が0.735、第2回調査が1.421となり、有意な差が見られた( $t(235.98) = 8.79, p = .000$ )。項目別に見ると、24項目全てにおいて肯定的へと変化し、そのうち22項目において有意な差が認められた。

評定平均2点超で肯定的なイメージがより高かった項目は、第1回の調査では「まじめな…」の1項目のみであったのに対し、第2回では「親切的な…」「活動的…」「まじめな…」「よい…」「あたたかい…」「複雑な…」「安全な…」の7項目となった。肯定的なイ

表13 「社会的養護」イメージの集計及び検定結果

| 項目名               | 第1回 n=129 |       | 第2回 n=109 |       | t値        |
|-------------------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
|                   | 平均        | SD    | 平均        | SD    |           |
| 1.やさしい-こわい        | 0.876     | 1.317 | 1.596     | 1.179 | 4.450 *** |
| 2.積極的-消極的         | 0.581     | 1.407 | 1.459     | 1.127 | 5.340 *** |
| 3.明るい-暗い          | -0.202    | 1.725 | 1.468     | 1.686 | 7.530 *** |
| 4.正しい-まちがった       | 1.372     | 1.199 | 1.817     | 1.002 | 3.115 **  |
| 5.陽気な-陰気な         | -0.264    | 1.513 | 0.679     | 1.638 | 4.579 *** |
| 6.愉快的-不愉快的        | 0.140     | 0.788 | 0.606     | 1.080 | 3.740 *** |
| 7.支配的-服従的         | 0.411     | 1.466 | 0.606     | 1.374 | 1.056     |
| 8.活動的-不活発         | 1.217     | 1.781 | 2.358     | 0.928 | 6.329 *** |
| 9.すぐれた-劣った        | 1.209     | 1.580 | 1.963     | 1.283 | 4.062 *** |
| 10.強い-弱い          | 0.054     | 1.646 | 0.312     | 1.648 | 1.202     |
| 11.気持ちのよい-きもちのわるい | 1.039     | 1.523 | 1.431     | 1.436 | 2.043 *   |
| 12.はっきりした-ぼんやりした  | -0.527    | 1.398 | 0.477     | 1.507 | 5.294 *** |
| 13.好きな-嫌いな        | 0.450     | 1.299 | 1.110     | 1.517 | 3.571 *** |
| 14.大きい-小さい        | -0.047    | 1.340 | 0.330     | 1.581 | 1.963     |
| 15.すばやいのろい        | -0.279    | 1.125 | 0.523     | 1.537 | 4.520 *** |
| 16.複雑な-単純な        | 1.837     | 1.029 | 2.147     | 0.911 | 2.461 *   |
| 17.安全な-危険な        | 1.481     | 1.808 | 2.009     | 1.424 | 2.522 *   |
| 18.よい-悪い          | 1.628     | 1.490 | 2.266     | 1.252 | 3.591 *** |
| 19.純粋な-不純な        | 1.132     | 1.651 | 1.761     | 1.446 | 3.137 **  |
| 20.きれいな-汚い        | 0.550     | 0.992 | 1.211     | 1.139 | 4.727 *** |
| 21.親切的な-不親切的な     | 1.969     | 1.380 | 2.367     | 0.920 | 2.652 **  |
| 22.あたたかい-冷たい      | -1.031    | 1.505 | 2.183     | 1.029 | 6.979 *** |
| 23.親しみやすい-親しみにくい  | -0.031    | 1.452 | 1.147     | 1.458 | 6.220 *** |
| 24.まじめな-ふまじめな     | 2.016     | 1.287 | 2.284     | 1.028 | 1.791     |
| 全項目計              | 0.735     | 0.650 | 1.421     | 0.555 | 8.785 *** |

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001

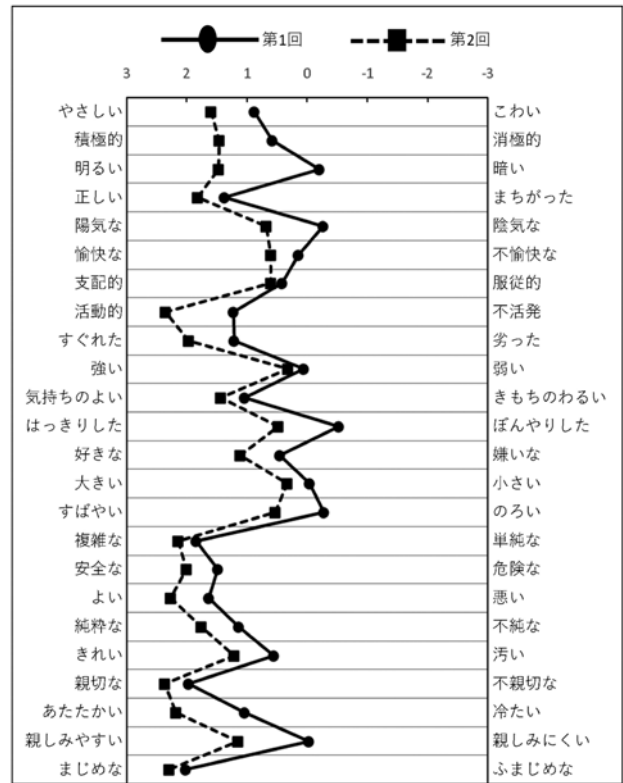


図1 「社会的養護」イメージのプロフィール

表14 「児童養護施設」イメージの集計及び検定結果

| 項目名               | 第1回 n=129 |       | 第2回 n=109 |       | t値        |
|-------------------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
|                   | 平均        | SD    | 平均        | SD    |           |
| 1.やさしい-こわい        | 1.209     | 1.488 | 1.752     | 1.226 | 3.087 **  |
| 2.積極的-消極的         | 0.829     | 1.347 | 1.404     | 1.327 | 3.303 **  |
| 3.明るい-暗い          | 0.891     | 1.799 | 2.064     | 1.342 | 5.748 *** |
| 4.正しい-まちがった       | 1.287     | 1.112 | 1.679     | 1.026 | 2.825 **  |
| 5.陽気な-陰気な         | 0.713     | 1.728 | 1.477     | 1.469 | 3.685 *** |
| 6.愉快的-不愉快的        | 0.395     | 0.888 | 0.945     | 0.989 | 4.475 *** |
| 7.支配的-服従的         | 0.512     | 1.381 | 0.312     | 1.345 | 1.127     |
| 8.活動的-不活発         | 1.690     | 1.540 | 2.303     | 1.005 | 3.686 *** |
| 9.すぐれた-劣った        | 1.093     | 1.548 | 1.752     | 1.369 | 3.486 **  |
| 10.強い-弱い          | 0.101     | 1.494 | 0.679     | 1.477 | 2.992 **  |
| 11.気持ちのよい-きもちのわるい | 1.000     | 1.490 | 1.716     | 1.421 | 3.786 *** |
| 12.はっきりした-ぼんやりした  | 0.085     | 1.392 | 0.688     | 1.412 | 3.302 *** |
| 13.好きな-嫌いな        | 0.612     | 1.325 | 1.138     | 1.450 | 2.896 **  |
| 14.大きい-小さい        | 0.008     | 1.215 | 0.413     | 1.396 | 2.366 *   |
| 15.すばやいのろい        | 0.116     | 1.327 | 0.734     | 1.531 | 3.294 **  |
| 16.複雑な-単純な        | 1.496     | 1.187 | 1.725     | 1.193 | 1.477     |
| 17.安全な-危険な        | 1.705     | 1.548 | 2.275     | 1.239 | 3.153 **  |
| 18.よい-悪い          | 1.667     | 1.416 | 2.376     | 0.951 | 4.596 *** |
| 19.純粋な-不純な        | 1.078     | 1.534 | 1.615     | 1.440 | 2.783 **  |
| 20.きれいな-汚い        | 0.752     | 1.083 | 1.257     | 1.315 | 3.196 **  |
| 21.親切的な-不親切的な     | 2.039     | 1.182 | 2.413     | 1.038 | 2.599 *   |
| 22.あたたかい-冷たい      | 1.333     | 1.365 | 2.028     | 1.109 | 4.326 *** |
| 23.親しみやすい-親しみにくい  | 0.481     | 1.557 | 1.321     | 1.353 | 4.455 *** |
| 24.まじめな-ふまじめな     | 1.574     | 1.368 | 1.908     | 1.316 | 1.919     |
| 全項目計              | 0.944     | 0.665 | 1.499     | 0.598 | 6.772 *** |

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001

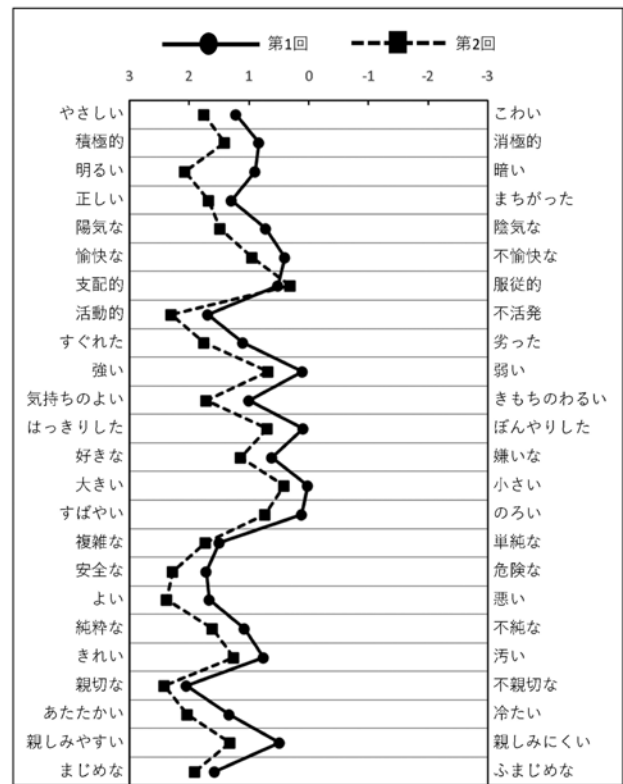


図2 「児童養護施設」イメージのプロフィール

表15 「乳児院」イメージの集計及び検定結果

| 項目名               | 第1回 n=129 |       | 第2回 n=109 |       | t値        |
|-------------------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
|                   | 平均        | SD    | 平均        | SD    |           |
| 1.やさしい-こわい        | 1.504     | 1.318 | 2.128     | 1.090 | 4.002 *** |
| 2.積極的-消極的         | 0.899     | 1.402 | 1.541     | 1.259 | 3.721 *** |
| 3.明るい-暗い          | 1.256     | 1.697 | 1.780     | 1.511 | 2.519 *   |
| 4.正しい-まちがった       | 1.209     | 1.137 | 1.642     | 1.076 | 3.014 **  |
| 5.陽気な-陰気な         | 0.806     | 1.635 | 1.376     | 1.556 | 2.750 **  |
| 6.愉快的な-不愉快的な      | 0.380     | 0.920 | 0.936     | 1.091 | 4.204 *** |
| 7.支配的-服従的         | 0.488     | 1.263 | 0.128     | 1.123 | 2.326 *   |
| 8.活動的-不活発         | 1.434     | 1.575 | 2.000     | 1.368 | 2.966 **  |
| 9.すぐれた-劣った        | 1.271     | 1.478 | 1.927     | 1.303 | 3.634 *** |
| 10.強い-弱い          | -0.163    | 1.446 | 0.083     | 1.558 | 1.251     |
| 11.気持ちのよい-きもちのわるい | 1.202     | 1.422 | 1.853     | 1.290 | 3.705 *** |
| 12.はっきりした-ぼんやりした  | -0.163    | 1.333 | 0.211     | 1.497 | 2.017 *   |
| 13.好きな-嫌いな        | 0.845     | 1.383 | 1.376     | 1.426 | 2.903 **  |
| 14.大きい-小さい        | -0.791    | 1.321 | -0.872    | 1.375 | 0.460     |
| 15.すばやい-のろい       | -0.047    | 1.274 | 0.523     | 1.664 | 2.921 **  |
| 16.複雑な-単純な        | 1.047     | 1.363 | 1.477     | 1.274 | 2.516 *   |
| 17.安全な-危険な        | 1.682     | 1.586 | 2.147     | 1.426 | 2.379 **  |
| 18.よい-悪い          | 1.550     | 1.425 | 2.183     | 1.172 | 3.761 *** |
| 19.純粋な-不純な        | 1.310     | 1.488 | 2.000     | 1.340 | 3.761 *** |
| 20.きれい-汚い         | 0.915     | 1.275 | 1.633     | 1.199 | 4.472 *** |
| 21.親切的な-不親切的な     | 2.070     | 1.239 | 2.394     | 1.019 | 2.219 *   |
| 22.あたたかい-冷たい      | 1.550     | 1.275 | 2.248     | 1.029 | 4.669 *** |
| 23.親しみやすい-親しみにくい  | 0.760     | 1.429 | 1.495     | 1.358 | 4.064 *** |
| 24.まじめな-ふまじめな     | 1.558     | 1.340 | 2.156     | 1.115 | 3.756 *** |
| 全項目計              | 0.941     | 0.657 | 1.432     | 0.592 | 6.068 *** |

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001

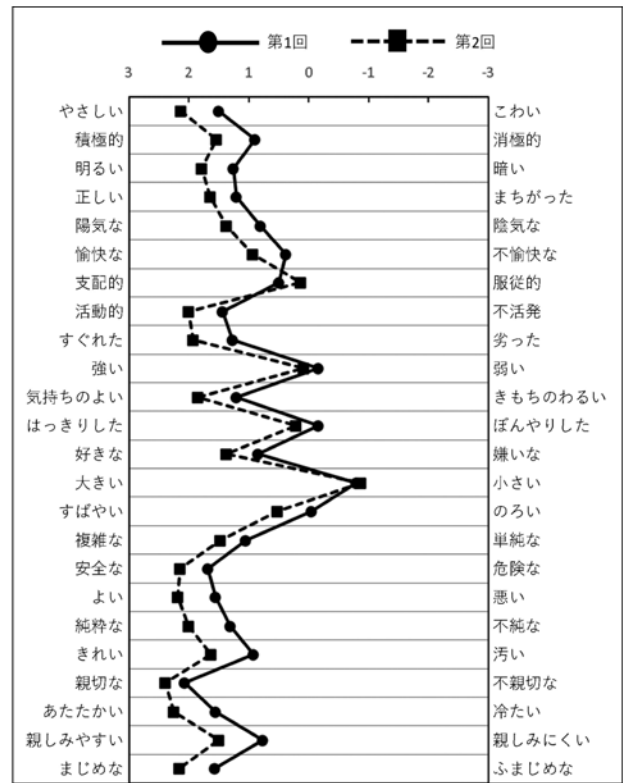


図3 「乳児院」イメージのプロフィール

表16 「里親」イメージの集計及び検定結果

| 項目名               | 第1回 n=129 |       | 第2回 n=109 |       | t値        |
|-------------------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
|                   | 平均        | SD    | 平均        | SD    |           |
| 1.やさしい-こわい        | 0.791     | 1.550 | 1.853     | 1.253 | 5.847 *** |
| 2.積極的-消極的         | 1.155     | 1.433 | 1.505     | 1.549 | 1.794     |
| 3.明るい-暗い          | 1.357     | 1.629 | 2.239     | 1.193 | 4.809 *** |
| 4.正しい-まちがった       | 0.860     | 1.123 | 1.514     | 1.175 | 4.360 *** |
| 5.陽気な-陰気な         | 1.023     | 1.554 | 1.642     | 1.405 | 3.226 **  |
| 6.愉快的な-不愉快的な      | 0.566     | 0.951 | 1.028     | 1.013 | 3.602 *** |
| 7.支配的-服従的         | 0.752     | 1.536 | 0.138     | 1.109 | 3.572 *** |
| 8.活動的-不活発         | 1.760     | 1.457 | 2.092     | 1.337 | 1.832     |
| 9.すぐれた-劣った        | 0.822     | 1.355 | 1.725     | 1.394 | 5.045 *** |
| 10.強い-弱い          | 0.760     | 1.499 | 1.000     | 1.521 | 1.222     |
| 11.気持ちのよい-きもちのわるい | 1.233     | 1.482 | 1.734     | 1.352 | 2.728 **  |
| 12.はっきりした-ぼんやりした  | 0.240     | 1.457 | 0.523     | 1.488 | 1.474     |
| 13.好きな-嫌いな        | 0.620     | 1.257 | 1.294     | 1.436 | 3.815 *** |
| 14.大きい-小さい        | -0.023    | 1.011 | -0.321    | 1.452 | 1.803     |
| 15.すばやい-のろい       | 0.287     | 1.306 | 0.431     | 1.357 | 0.832     |
| 16.複雑な-単純な        | 1.364     | 1.256 | 1.532     | 1.330 | 0.994     |
| 17.安全な-危険な        | 1.155     | 1.651 | 1.872     | 1.473 | 3.538 *** |
| 18.よい-悪い          | 1.574     | 1.520 | 2.147     | 1.185 | 3.267 **  |
| 19.純粋な-不純な        | 1.039     | 1.518 | 1.716     | 1.421 | 3.548 *** |
| 20.きれい-汚い         | 0.612     | 0.979 | 1.321     | 1.154 | 5.057 *** |
| 21.親切的な-不親切的な     | 1.915     | 1.352 | 2.339     | 1.099 | 2.673 **  |
| 22.あたたかい-冷たい      | 1.256     | 1.252 | 2.037     | 1.154 | 5.003 *** |
| 23.親しみやすい-親しみにくい  | 0.636     | 1.386 | 1.358     | 1.385 | 4.007 *** |
| 24.まじめな-ふまじめな     | 1.326     | 1.370 | 2.000     | 1.298 | 3.893 *** |
| 全項目系計             | 0.962     | 0.702 | 1.446     | 0.616 | 5.677 *** |

\*p<.05 \*\*p<.01 \*\*\*p<.001

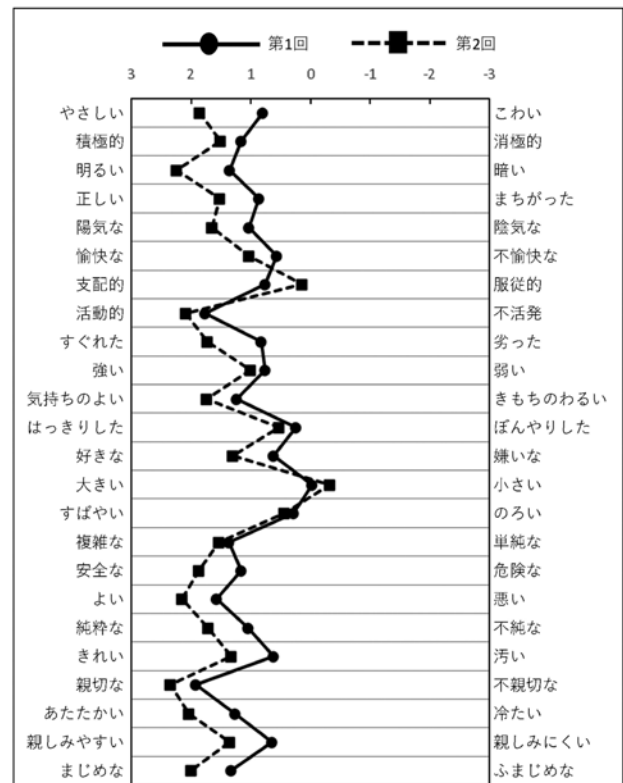


図4 「里親」イメージのプロフィール



メージへの変化量が大きかった項目は、「明るい…」  
「親しみやすい…」「あたたかい…」という順であった。

### ②児童養護施設に対するイメージ

児童養護施設に対するイメージについて、表14及び図2に示す。

全項目の評定平均は第1回調査が0.944、第2回調査が1.499となり、有意な差が見られた ( $t(235.07) = 6.77, p = .000$ )。項目別に見ると、24項目中23項目において肯定的へと変化し、そのうち21項目において有意差が認められた。

評定平均2点超で肯定的なイメージがより高かった項目は、第1回の調査では「親切的」の1項目のみであったのに対し、第2回では「親切的…」「よい…」「活動的…」「安全な…」「明るい…」「あたたかい…」の6項目となった。肯定的なイメージへの変化量が大きかった項目は、「明るい…」「親しみやすい…」「陽気な…」という順であった。

### ③乳児院に対するイメージ

乳児院に対するイメージについて、表15及び図3に示す。

全項目の評定平均は第1回調査が0.941、第2回調査が1.432となり、有意な差が見られた ( $t(235.02) = 6.07, p = .000$ )。項目別に見ると、24項目中22項目において肯定的へと変化し、その全てにおいて有意差が認められた。

評定平均2点超で肯定的なイメージがより高かった項目は、第1回の調査では「親切的…」の1項目のみであったのに対し、第2回では「親切的…」「あたたかい…」「よい…」「まじめな…」「安全な…」「やさしい…」「活動的…」「純粋な…」の8項目となった。肯定的なイメージへの変化量が大きかった項目は、などであった。「親しみやすい…」「きれい…」「あたたかい…」という順であった。

### ④里親に対するイメージ

里親に対するイメージについて、表16及び図4に示す。

全項目の評定平均は第1回調査が0.962、第2回調査が1.446となり、有意な差が見られた ( $t(235.64)$

$= 5.68, p = .000$ )。項目別に見ると、24項目中22項目において肯定的へと変化しており、そのうち17項目において有意差が認められた。

評定平均2点超で肯定的なイメージがより高かった項目は、第1回の調査では0項目であったのに対し、第2回では「親切的…」「明るい…」「よい…」「活動的…」「あたたかい…」「まじめな…」の6項目となった。また、肯定的なイメージへの変化量が大きかった項目は、「やさしい…」「すぐれた…」「明るい…」という順であった。

## 4. 考 察

「社会的養護Ⅰ」の授業の履修前（第1回調査）と履修後（第2回調査）に調査を行なった結果、社会的養護・児童養護施設・乳児院・里親の全てにおいて、履修前に比べ履修後のイメージは肯定的に変化している結果が示された。また、保育士養成課程に在籍し、保育士資格取得を目指す大学生は、社会的養護や関係施設に対し肯定的なイメージを抱く傾向にあることが明らかになった。とくに、「親切的…」「活動的…」「よい…」「あたたかい…」の4項目は、社会的養護・児童養護施設・乳児院・里親の全てで評定平均2点を超えており、「社会的養護や関係施設はよい活動を積極的に展開しており、要保護児童にとって親切であたたかい活動である」といったイメージを抱いていることが了解された。

これらのことから、「社会的養護Ⅰ」の講義を受講することで、社会的養護や児童福祉施設へのイメージが、肯定的に変化することが示唆された。その特筆すべき要因として、外部講師による講義が考えられる。今回、第10回から第13回の計4回の授業で里親、児童養護施設職員、乳児院職員、障害児入所施設職員を外部講師として招聘した。通常の講義や演習ではどうしても伝えづらい現場の臨場感を、外部講師の講話を通してリアルに感じることができた機会となった。このことが、イメージの肯定的変化に寄与したことは間違いなく、先行研究同様に外部講師の効果が認められる結果であると言えよう。

無論、第2回から第9回授業までの講義において、総論から各論にわたって基礎的な内容を網羅したうえで、外部講師による講義に向けては事前学習として質問を提出させている。これらの流れを経たことで、外部講師による講義がより効果を生んだものと考えられる。

さて、就職に対する意識では、児童養護施設に「就職したい・してもよい」は4.1%増であったのに対し、乳児院に「就職したい・してもよい」は12.2%増であり、乳児院への就職意識がより高まる結果が示された。この要因の一つとして、上述のようにイメージが肯定的になったことが考えられる。乳児院に対して評定平均2点超、つまり肯定度合が高い項目は8項目あり、他と比較しても最多であった。また、児童養護施設と乳児院とを比較すると、大学入学前からのそもそもの認知度が大きく異なる。表4と表5に示したように、大学入学前からその内容を知っていると回答したのは、児童養護施設で85.3%、乳児院で56.6%であった。乳児院のことをよく知らないからこそ、社会的養護の授業を通して、そして外部講師の講話を受けることで、そのイメージがより肯定的に変化し、就職への意識もより高まったことが考えられる

## 5. まとめと今後の課題

一般的には否定的なイメージが抱かれやすい社会的養護や関係施設に対し、保育士養成課程に在籍する大学は肯定的なイメージを抱く傾向が示され、それは授業を通してより肯定的に変化し得ることが示唆された。また、就職への意志、気持ちについても、授業を通してより高まっていく可能性が確認された。

本稿は、探索的な研究の中間段階に位置するものである。具体的には、後期に担当されている「社会的養護Ⅱ」の履修後に、再度調査を行ない、最終的なまとめを行なう予定である。その際には、本稿では分析しきれしていないイメージ構造やその変化も明らかにしていきたいと考えている。

## 引用・参考文献

- 藤田大介・小原謙一・吉村洋輔・大坂裕 2015 理学療法専攻学生が持つ介護保険領域の職場イメージに関する調査研究 理学療法学Supplement 2014巻 p.1216
- 藤田哲也 2018 保育実習Ⅰ（施設実習）の事前指導に関する一考察—外部講師の講義が学生の意識に与える影響とは— 紀要（滋賀文教短期大学）（20） pp.26-34
- 古川隆幸 2019 学生の社会的養護施設への関心と実習終了後の意識の変化について：佐賀女子短期大学学生のアンケート調査より 佐賀女子大学研究紀要（53） pp.29-38
- 生駒忍 2015 学部での履修前後における「カウンセリング」のイメージ変容—「癒やし」から現実へ— 目白大学高等教育研究（21） pp.149-152
- 一般社団法人全国保育士養成協議会 2020 指定保育士養成施設卒業者の内定先等に関する調査研究・研究報告書 <https://www.hoyokyo.or.jp/R2report.pdf>（2023年8月19日最終閲覧）
- 伊藤良子 2010 母性看護実習前後の「実習に対するイメージ」の変化—SD法質問紙による授業評価の試み— 京都市立看護短期大学紀要（35） pp.137-144
- こども家庭庁支援局家庭福祉課 2023 社会的養育の推進に向けて [https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic\\_page/field\\_ref\\_resources/8aba23f3-abb8-4f95-8202-f0fd487fbe16/355512cb/20230401\\_policies\\_shakaiteki-yougo\\_68.pdf](https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/8aba23f3-abb8-4f95-8202-f0fd487fbe16/355512cb/20230401_policies_shakaiteki-yougo_68.pdf)（2023年8月19日最終閲覧）
- 倉戸直実 2007 保育科学生の対象児や職場へのイメージの変容—1990と2006年間の変化について— 大阪芸術大学短期大学部紀要（31） pp.1-18
- 松浦崇 2019 社会的養護の制度改正と保育士養成をめぐる課題 静岡県立大学短期大学部研究紀要 33-W号 pp.1-10
- NHK福祉情報サイト ハートネット <https://www.nhk.or.jp/heart-net/article/660/>（2023年8月19日最終閲覧）
- NPO法人かもものはしプロジェクト <https://www.kamonohashi-project.net/blog/7685/>（2023年8月19日最終閲覧）
- 総務省行政評価局 2020 要保護児童の社会的養護に関する実態調査・結果報告書 [https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000723069.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000723069.pdf)（2023年8月19日最終閲覧）
- 山田貴之 2022 外部講師による「サイエンス・パフォー

「マンス講座」の導入とその効果 - 初等教育教員養成  
課程学生の観察・実験技能の自信形成に向けて - 上  
越教育大学研究紀要 41 (2) pp.483-492  
依田尚也 2012 児童養護施設の入所児童に対して大学  
生が抱くイメージ 学習院大学人文科学論集 (21)

pp.167-183

吉村譲・吉村美由紀・蛭沢光 2017 社会的養護施設の  
職員養成について考える - 施設に就職を希望する学生  
のための養成講座を振り返る - 岡崎女子大学・岡崎  
女子短期大学研究紀要 50号 pp.93-100

(よこはた たいき)

【受理日 2023年11月22日】